

2013年4月16日

速報 iSPP 緊急調査結果
淡路地震に際しての情報行動

情報支援プロボノ・プラットフォーム(iSPP)

2011年の東日本大震災を契機に、情報通信技術（ICT）を活用した支援活動を行うことを目的に設立された情報支援プロボノ・プラットフォーム（iSPP）では、4月13日早朝に淡路島を震源として発生した強い地震の際に、人々が必要とする情報をどのように受発信したかについて、インターネットを利用して緊急アンケート調査を行っています。

<http://www.ispp.jp/archives/1869>

今後も想定される地震などの災害の際に、とくに重要と思われる被災地における状況の迅速かつ的確な把握、「情報の空白地帯」の発生を最小限にするための実践的な指針を得るための材料として役立てられないかとの狙いで実施したものです。

また、iSPPの松崎太亮共同代表理事は、地震発生の翌日、4月14日に、震源に近いところで実際に情報の空白地帯の状況がどのようなであったかどうかを把握するために、淡路市を訪問・調査してきました。

以下、松崎共同代表理事による訪問結果の報告と、本調査に対して4月15日までに回答した90名の回答結果を分析し、速報としてまとめました。

本調査については、今後、さらに回答数が増えた段階で、あらためて集計・分析を行い、最終結果を公表する予定です。

なお、この件についてのお問い合わせは、以下までお願いします

情報支援プロボノ・プラットフォーム(iSPP) www.ispp.jp

事務局 電子メール: office@ispp.jp

震央に近い兵庫県淡路市西側 訪問報告

4月14日

松崎太亮(iSPP 共同代表理事)

本日、4月14日、余震も収まりつつある淡路市の西側に来ました。震央から3kmの淡路市に隣接する洲本市立五色図書館もかなり揺れたとのことですが、本は殆ど落ちず平常通り開館していました。

当初情報の沈黙の地帯は淡路市西側かと予想したのですが、被害は東側に比べて少なかったようです。断層によって被害の差が大きかったのは18年前の阪神淡路大震災の時と同じです。

淡路市西側は、小さな集落で高齢者が多く、近所同士で無事を確認した以外は情報の発信は特にしなかったとのことでした。

淡路市に住む幾人かの外国人の知人も、家族や知人に Facebook で無事を知らせたとのことでした。FBなら一度で皆に連絡取れる点で便利だと言っていました。

今回のように情報途絶がない中での SNS 発信は、自分の周辺が落ち着いた数時間後になされたようです。阪神淡路の際もそうでしたが、当初空撮で神戸市長田区の火災状況が繰り返し報道されると、神戸全体が燃えたのかという印象を与えたようで、災害対策本部にも多くの問合せがありました。

今回も空撮で淡路島東側の洲本市の旧家の瓦がずれ落ちた様子を繰り返して放映されると、それ以外の地域は情報の空白が生じているのではないかという錯覚に陥りました。真に被害が大きくて沈黙しているかどうかの判断は、メディアの報道によってイメージが随分変えられてしまうのは今回も同じでした。

被害地域の各自が、自己発信して皆で全容を把握すること、即ち「災害情報リテラシー」とでもいうような情報収集判断力を養う必要があるのではないかと感じました。

●緊急調査結果 概要

●調査手法

1. 調査実施者：情報支援プロボノ・プラットフォーム（iSPP）
2. 調査方法 インターネットによるウェブアンケート
 メーリングリスト、twitter、フェイスブックなどによる呼びかけ
3. 調査対象者 iSPP 関係者ほか
4. 調査期間 4月13日～15日
5. 回答者 90名

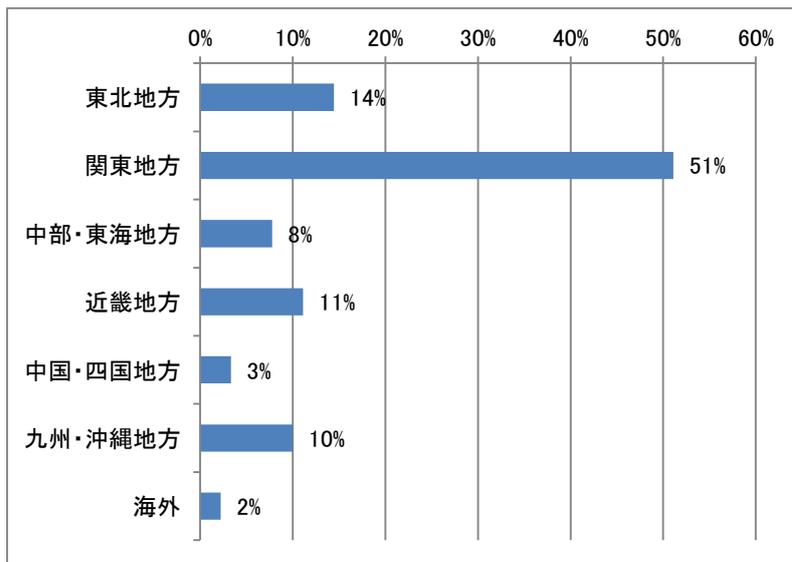
全般には、フェイスブックや携帯メールなどで連絡を取り合う傾向が高かったことが伺われた。その理由としては、地震発生が5時33分と早朝であったことから、リアルタイムで直接連絡をとるよりも、相手を起こさないで済む手段を選択したと推定される。

ただし、本調査はインターネット、とくにフェイスブックなどで呼びかけたことから、回答者の母集団のネット、フェイスブックの利用度が高いことの偏りも否定できない。

回答者のプロフィール

1) 地震発生時にいた地域

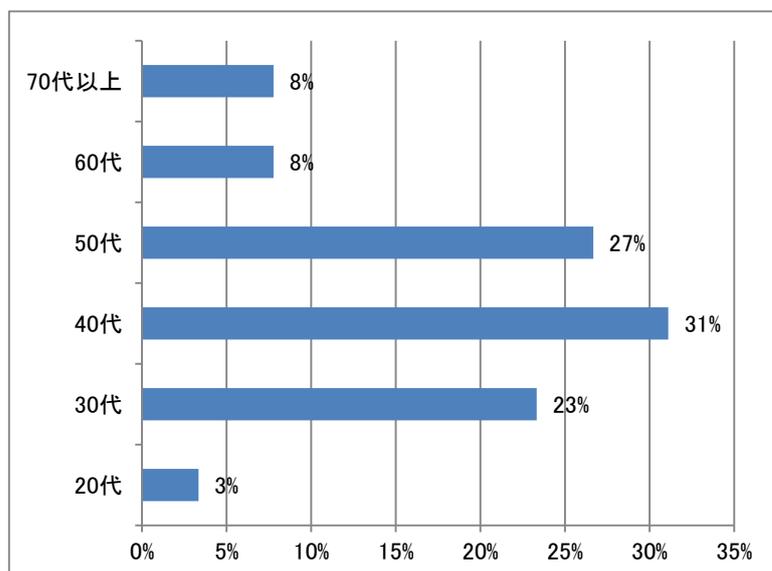
回答者のうち関東地方がほぼ半数で、東北地方が14%、地震を体感できた近畿地方は11%であった。海外にいた者は2名だった（韓国、台湾）。



(N=90)

2) 年齢

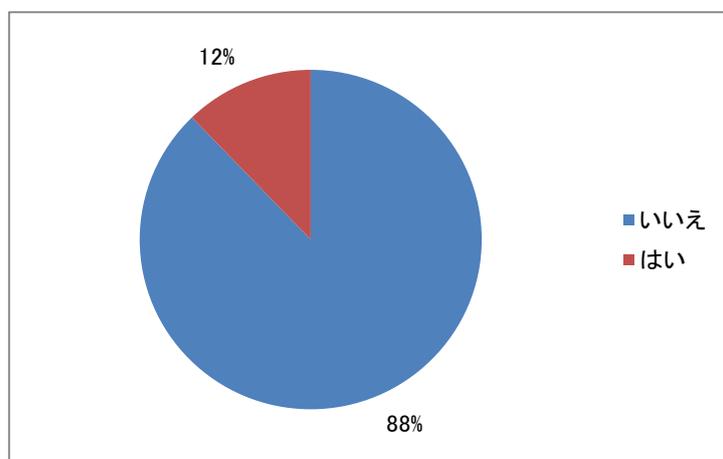
回答者の年齢は、40代が31%、と50代が27%で、30代が23%と続いた。



(N=90)

3) 地震を体感して目を覚ましたか

回答者の88%は、震源地から遠くにいて、地震を体感しなかった。



(N=90)

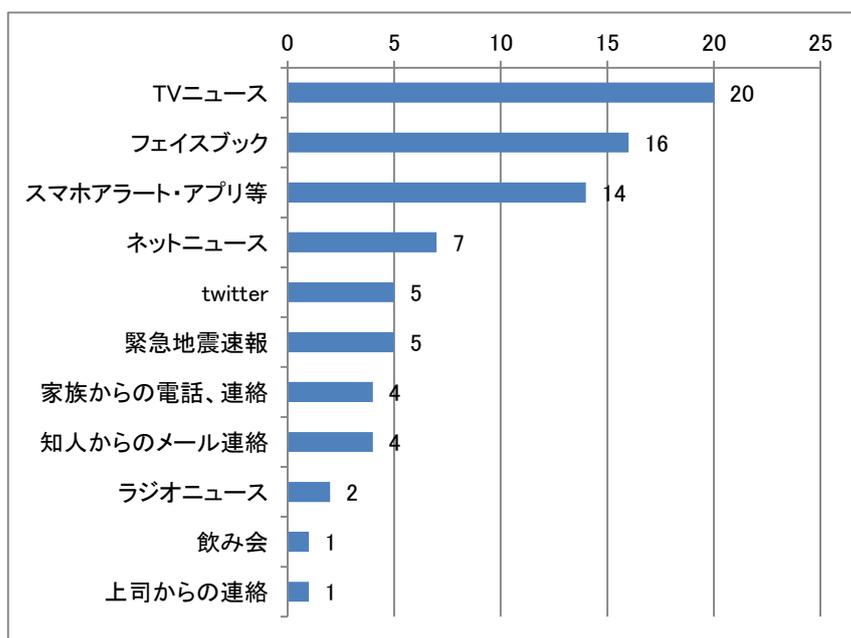
「はい」と答えた人の居場所は、以下のように岐阜から鳥取までにわたり、広範囲に強い揺れを感じたことがわかる。

岐阜県中津川市(旅行中)	兵庫県神戸市
岐阜県瑞穂市	兵庫県明石市
滋賀県草津市	兵庫県三木市
京都府京都市(2名)	福井県福井市
大阪府大阪市	鳥取県東伯郡琴浦町

4) 地震を直接体感しなかった人が、地震について知った情報手段

・テレビ、フェイスブック、スマホのアラート・アプリなどが多かった

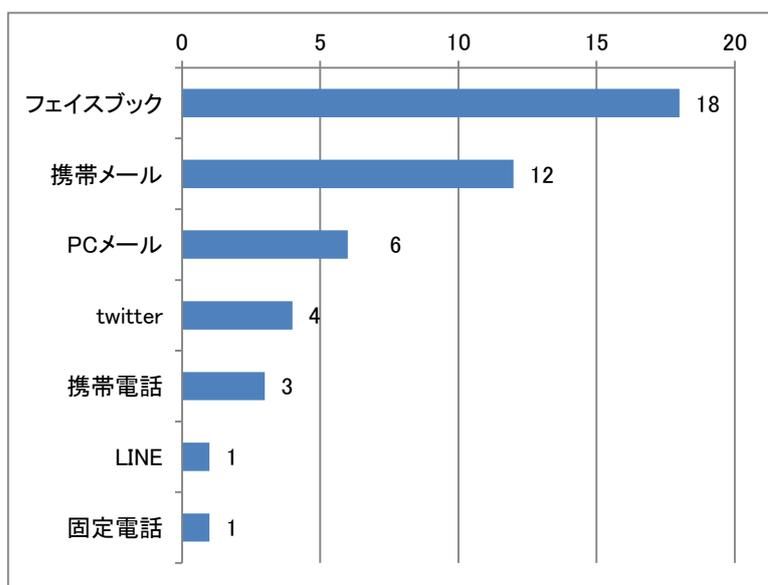
地震を直接体感しなかった人が、地震について知った手段では、テレビのニュースがもっとも多く 20 件で、フェイスブックが 16 件、スマートフォンのアラート、アプリなどのプッシュ型配信サービスが 14 件と続いた。家族や知人からの連絡は少なかったが、地震発生が早朝であったことと、被害を直接受ける可能性のある地域にいる人が少なかったことが関係しているものと思われる。



(複数回答、N=79)

5) 震源に近い地域にいた人からの連絡手段

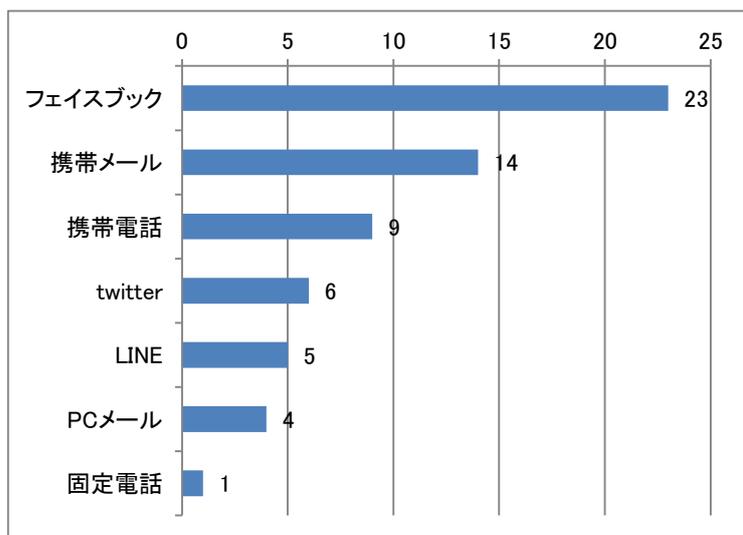
地震発生後、震源に近い地域にいた家族ないし知人から連絡を受けたと回答した人は、全体の半数以上の 36 名で、その手段としては、フェイスブックがもっとも多く、携帯メールがこれに続いた。



(複数回答、N=45)

6) 震源に近い人への連絡手段

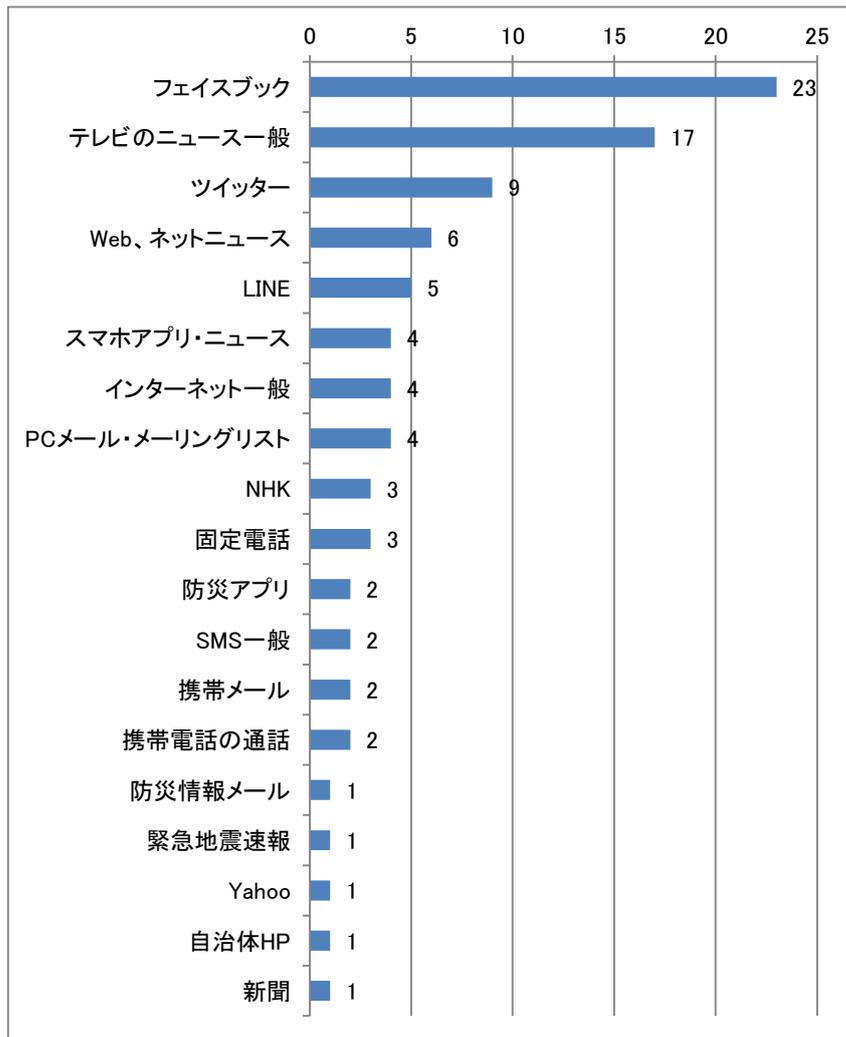
地震発生後、震源に近い地域にいた家族ないし知人に連絡をとった回答した人は 44 名で、その手段としては、フェイスブックと携帯メールが多かった。



(複数回答、N=62)

7) 役に立った情報手段

地震に際して役に立った情報手段としては、フェイスブックとの回答がもっとも多く、テレビのニュースがこれに続いた。携帯電話によるメールや通話が少なかったのは、早朝によることが大きかったためと思われる。ただし、震源地に近い所では、地震発生直後は携帯電話がつながりにくかったと伝えられており、その影響もあったものとみられる。



(複数回答、N=91)

8) 自由回答

以下、自由回答項目についての回答を紹介する。

今回の地震で役に立った情報手段	今回の地震における情報手段について 気付いた点	地震当時 いた地域	年齢	性別
1. twitter。発生後に、一言でもつぶやきがあれば、安否確認ができるので。2. facebook。上記と同様ですが、友達以外見えないので、範囲が狭いです。	震源付近の知り合いの安否が気になって仕方なかったです。早朝ということもあり、twitterなどが活発ではなかったので、ニュースでは数字としての規模が分かるものの、被害としての実情が分からず、単に寝ているだけなのか、何かが生じてオンラインになれないのかが、区別つきにくかったです。	秋田県秋田市	30代	男
	震源地から離れた東北では、何事もなかったかのような状況でした。大地震の際は、情報インフラに被害を受けなかった地域が、いかに冷静に的確なフォローができるかが焦点になると思います。	岩手県 陸前高田市	30代	男
		宮城県黒川郡	30代	男
アプリ、テレビ		宮城県仙台市	40代	男
HNKのニュース 淡路市のHP	13時頃調べましたが、淡路市のHPには被害の情報が載ってなく、災害ボランティア受入の情報もありませんでした。何も無いと、どう動くべきか判断に迷いますね。小規模でも良いので、随時情報提供して欲しいと思います。	宮城県仙台市	40代	男
震源に遠かったので、友人の安否がFacebookで確実にわかったのが良かったが、リアルタイムであればTwitterが迅速で良いと思う。		宮城県仙台市	40代	女
防災情報アプリ		宮城県仙台市	50代	男
信頼できる人(集団)からの情報(メール、FB)で知るきっかけとなり、Webのニュースを見た。	SNSなどは、地震を知るきっかけになりやすい。 独りているときに、自分が次のアクションを起こすための、正確でかつ広範な情報を何から得るかが、難しい。	宮城県仙台市	30代	男
Facebook	東北ではマスコミの報道が断片的で、詳細を得ることができなかった。ネットではそこそこ情報があったが、そもそもネットは能動的な情報取得手段であり、比較的受動的なテレビを利用している人との情報量、質ともに格差があると感じた。	宮城県仙台市	50代	男
翌朝の新聞で詳細を知りました。	翌朝、Facebookでの発言を見返してみましたが、東北の人であっても、淡路に言及している人が少ないですね...	宮城県仙台市	50代	男
結果的に、ニュースで関係者の地域には被害がほぼ無いことがわかったので、個別に連絡することはありませんでした。役に立ったものと聞かれると、テレビということに成ると思います。		宮城県仙台市	30代	男
直後の状態は不明ですが、携帯が制限された時間は少なく、通常のSNS、携帯などで情報連絡はできたと思っています。	東北、福島にいるときは、現在も間歇的な地震がある地域なので、地震の対する感性が正直にいて麻痺しています。ニュースで震度を聞いたときに、震源とマグニチュードと震度の情報を聞いて、大きい地震とは思いましたが、緊急的な情報連絡はしませんでした。その後、松崎さんや皆様の	福島県いわき市	60代	男

	メールを拝見し、直ぐに状況を把握できたので、静観しております。いずれにしても、いわき市は、3.11 より一ヶ月後の 4.11 の直下型地震の被害が大きいことを経験していますので、今後の余震に十分注意する必要がありますと思います。			
既存メディアによる情報 ※連絡をどうしても取りたい知り合いがない場合で、かつ、壊滅的な被害が発生していない場合、総合的な情報は既存メディアによって仕入れた方が結果的に総合的に判断しやすいため。		茨城県つくばみらい市(地震時の滞在场所)	30代	男
		栃木県足利市	40代	女
アプリのプッシュ通信(注意喚起←半信半疑) WEBサイトのニュース(事実確認) twitter(不特定多数の生の声) Facebook,LINE、メール(知人との連絡) 携帯電話(今回は近しい人がエリアにいなかったのになし) テレビ(スマホのワンセグよりニュースを確認)	twitter やアプリなどのプッシュ通信は、時々人為的なミスによる誤報もあるので信頼性は薄いですが、最初の気づきとしての手段としては有効だとも思いました。	茨城県つくばみらい市(地震発生時いたのは東京都中央区)	30代	女
		東京都	70代以上	男
Twitterでの詳細と2chまとめサイト		東京都	40代	男
テレビのニュース、weather newsの特番	自身の居住域が揺れない場合、最初の情報源はテレビ。以降、詳細な情報を何処で得られるか、また被害情報そのものを得るために、FB、twitterを利用しました。	東京都	40代	女
	地震がおきたのを知った段階ですでにテレビで被害が少ないという速報が流れていたの、大丈夫なのかなと思ってしまった。よくない心構えだと反省。	東京都渋谷区	30代	女
普通電話、LINE	(1)おやすみモードの弊害/iPhoneをおやすみモードにしていたため、アラートが入っていたがその音は鳴らなかった。アプリの力ではどうにもならないので、防災関連は、おやすみモードやマナーモードを突破できるAPIが必要ではないか。(2)NHKのインタビュー/和歌山の防災担当者に漠然とした俯瞰的な質問をしていたために担当者は回答に窮していた。日テレのアナウンサーは、短く簡潔な質問を行い、また東京でわかっているキケン情報を伝える工夫も行っていった。フジテレビは非同期で、とりためたものを出している感じだった。今回の、NHK生放送でのインタビューの様子は、こうした非常事態での情報把握のありかたの問題点を浮き彫りにしたと思う。	東京都中央区	40代	男
Facebookで速報、テレビで詳細		東京都新宿区	50代	女
Googleでサイト検索→TBSのニュースサイトで概略をつかんだ。	避難目的というより、支援目的のための遠方版の地震速報も必要かと思った。	東京都新宿区	40代	女
Facebook	震源と今後の予測 南海トラフとの関係	東京都新宿区 住吉町	70代以上	男
スマホニュースアプリ		東京都杉並区	60代	男
Facebookで連絡を取り、その後TVのニュースで確認。	携帯電話のアラートが鳴らなかったのは対象地域にいなかったからかしら？	東京都杉並区	40代	男

自動車の運転中にスマートフォンニュースに入った速報に気づき、テレビをつけてニュースを見た。	テレビのニュースでは、6時過ぎから役所やコンビニの人に電話で様子を聞き始めた。2～3ヶ所からの話から、それほど大きな被害は出ていなさそうな印象を持った。今から考えると、現地の地理に不案内で、耳にした情報が地域全体の中のどの程度をカバーしたものなのか判断する手がかりがないにも関わらず、「まあ大丈夫そうだな」と考えていたのだと思う。	東京都杉並区	40代	男
facebookでの状況確認		東京都杉並区	40代	男
Facebook。 携帯に人の書き込みがどんどん表示されるので、地震の情報だけが入ったわけではありませんが、たくさんある書き込みのなかでたった2人が地震があったと書き込みがありました。 その後テレビを見ましたが(以下に書き込みましたが)まったく情報なし。	Facebookで知り、あわててテレビをつけましたが、どこもまったく地震の報道はなく、通常の番組を放映していました。 ネットで検索して、はじめて詳細がわかりました。 ネットといえば、こんな大震災にも関わらず、朝日デジタルは記事は途中までで「あとは有料」って、ちょっと無神経な気がしました。	東京都世田谷区	50代	女
携帯で連絡をとり、テレビニュースで情報を得て、Facebookで知人の状況を把握した		東京都大田区	40代	女
Facebook	地震があったらしいと知ったのはお昼ごろでした。Facebookでは、「揺れた」「地震があった」「(震源に近い人向けに)大丈夫ですか?」という声を目にしたくらいなので、いつ、どこで、どのくらいの地震があって、どんな被害があったのは、よくわからなかったです。ニュースサイトなども開いてましたが、関心のある記事しか見なかったのので、地震の記事は目に入りませんでした。mixiを開いたときに、ニュース記事へのリンクにて、「最大震度が震度6弱」で、「瓦が落ちてしまった住居がある」ことを知りました。ちなみに、TVやラジオは今日は一切触れていませんでした。SNS上に速報が出るとわかりやすいかもなと思いました。twitterだったらもっと“騒ぎ”として見えやすかったらうなとも思いましたが、今日は開いてなかったのでもうそうした情報に触れる機会もありませんでした。また、西日本には知り合いが少ないので、震源に近い人とのやりとりが発生する状況にはありませんでした。	東京都大田区	30代	男
	通信手段(連絡を取りたい)という場合はFacebookが一番役立ったと思う。逆に現地の情報を知りたいという場合は、NHKのテレビ、ラジオ、地元神戸新聞のホームページなどが役立ちました。	東京都大田区	40代	女
		東京都中野区	20代	女
地震を知った後、Web上のニュースで状況を把握した		東京都町田市	30代	男
インターネット回線を介した通信	地震を知った後は、NHKのニュースが地震報道を行っており、NHKがCMも無く、他のニュースもやっていなかったのでもう一番詳しく報道していたようです。	東京都西東京市	30代	男

起床直後に携帯電話で Facebook をチェックして偶然にも地震のことを知り、急いでテレビをつけて詳細を把握した。同時にパソコンを立ち上げてインターネットでも情報を把握。	特になし。	東京都昭島市	30代	男
	朝6時台の放送では、各地の震度情報が主で、現地の通信事情の情報はまったく放送されていなかったため、携帯電話の輻輳状況やインターネットの輻輳状況は不明であった。朝6時台の放送では倒壊などの被害はそれほど激しくない様子であったので、私自身は知人への電話などは行わなかったが、現地はかなり輻輳状態にあったのではないかと想像される。輻輳状況が全国的に放送されれば、親戚や知人が電話を控えるなどの抑制効果があると思われる。	東京都府中市	70代以上	男
twitter で状況の確認をしました。テレビのニュースもつけ、録画もしました。	肝腎の、震度が一番大きいところの情報が入ってこない、情報の空白地帯が、依然として起きている。テレビで、上空のヘリからの映像撮影しかできないのか、不思議です。	東京都目黒区	60代	男
NHK TV News	NHK TV News は充分迅速かつ正確であったと思います。	神奈川県横浜市西区みなとみらい	70代以上	男
		神奈川県横浜市	40代	男
テレビのニュース		神奈川県横浜市	30代	男
		神奈川県川崎市	50代	男
LINE、FBで初報を受け取り携帯メールでやりとりした。 FBに関西の友人たちが一斉に自分のいるロケーションと体感の震度情報をつけて状況をUPしたので各地の被害予測が大体目途がついた。	Yahoo ニュースアプリの緊急通知がなかった。	千葉県市川市	40代	男
Twitter は一般情報を知るのに役立ったが、親戚はいないので、誰に連絡すべきか思い及ばなかったが、Facebook の友だちのところで、地震について書いている友だちが見つかり、連絡した。このふたつが役に立った。	やはり SNS が役に立つと感じた。	千葉県柏市	60代	男
わからない		千葉県野田市	50代	男
テレビのニュースが中心。	朝7時台のニュースでは、震度「6弱」にもかかわらず、詳細が報じられなかった気がする。中継などが入ってきたのは8時~9時台のように感じました。	埼玉県所沢市	40代	女
	スマートフォンはアプリを入れないと緊急速報がこない。知らない人が多いかもしれません。	埼玉県所沢市	60代	男
ネットニュース facebook	facebook では、地域や個人によって、反応の違いが分かった。 また、報道に対するコメントも分かった。	埼玉県川越市	50代	男

たまたまつけていたTVで知って Facebookでも書き込みが来て無事を確かめた	SNSでも緊急フラッシュニュースを流すべき。	富山県富山市	70代以上	男
80を超える母に、万が一のために、携帯電話の使い方を教えてあるので、それがお守りですが、今回は、まず電話をかけ、通じたので、停電していないことで、ほっとしました。	阪神淡路地震と同じような時間帯の大きい地震なので、母は、かつての記憶が甦って、びっくりしたそうです。ただ、1月と、4月で明るさが違い、それに関しては今回は明るいので、あたりの様子も見え、気分は良かったと。その後は、テレビで、ずっと地震関係の情報を見ていたそうです。停電していなかったので出来ることですね。	長野県北佐久郡軽井沢町	50代	女
		長野県	50代	女
Facebook、Twitter、Webニュースで状況を把握した。		岐阜県瑞穂市	50代	男
テレビが地震の規模を知るのに一番役に立ちました。		京都府京都市	30代	男
まずテレビをつけ、固定電話をかけ、その後LINEとPCメールに被害情報が流れないかを見ていた。	昨年後半から学生との主たる連絡手段としてLINEが浮上してきたため、確認する優先順位が変わった。	京都府京都市	50代	男
twitterで状況を見、テレビのニュースを見た。		京都府相楽郡精華町	40代	男
テレビニュースを見た	緊急地震速報は携帯に来ていたが、寝ていたので、結局揺れるまでわからなかった。	滋賀県草津市	50代	男
		滋賀県大津市	20代	男
グループLINE		兵庫県神戸市	20代	女
NHKテレビ	緊急地震速報のエリアメールの比較的早かったように思う。揺れている最中だったとは思いますが、もしかするとその後だったかもしれない。	兵庫県三木市	40代	男
地震発生直後は携帯電話が繋がらず、SMSを使用して連絡できた。神戸市内の電話は携帯・固定電話とも当初繋がりにくかったが、まもなく繋がった。Twitterで状況を把握しようとしたが、「18年前を思い出す」などの感想が多く、地震地域の情報源としては役に立たなかった。	どんな災害でも、被災地域の方々の情報受発信を優先させなければ、不安感が募る。一方で、外部と繋がることで安堵感を得られたことは、以降落ち着いて行動できたのでよかった。	兵庫県神戸市	50代	男
NHK	質問項目に対して、震源に近い方というのは、淡路島内を限定されているのでしょうか？震源に近い方とは、どこまでの地域をさすのでしょうか？	兵庫県明石市	40代	女
緊急地震速報、携帯電話への地震情報メール		鳥取県鳥取市	50代	男
テレビ	体感してすぐにテレビを付けて震源地や各地の震度を知った。当地は震度3だったがベッドにいて気がつく程度、よく眠っている人は気が付かない人もいる。	鳥取県東伯郡琴浦町	70代以上	男
テレビをつけ、各地の情報を入手し、FBのメッセージグループ、FBのグループを使い連絡を取りました。どちらもグループなのは、一斉に情報交流できるからです。	早朝ということ、坂出市自体が震度4以下であったこともあり、家族同士や親族との連絡は発生しませんでした。むしろ震度の高い地区に住んでいる知人を気遣う情報発信・交流だったと思います。	香川県坂出市	50代	男
Yahooニュース		福岡県福岡市	40代	男

フェイスブックや ML は役に立った。	NTT 等の電話の輻輳状況、交換機の状況がリアルタイムで見える化されるといいと思った。	福岡市	50 代	男
インターネット	リビングにはテレビやラジオなどの情報元を置いていないので、今回の様な揺れを感じない地震には気づかない。よって、津波等からの避難に確実に遅れるなど…。対策をとらなければと感じました。	大分県大分市	40 代	男
テレビのニュース	大分は相変わらず、他人ごとのようで、特に気にされた人はほほいませんでした 今回の震源地に近い方々と日頃から連絡を取り合っていない場合は、テレビ以外の媒体での情報は入ってこないと思いました。 特に深夜の時間帯であれば、テレビ以外の情報が無いため、対応が遅れる可能性があると思います。	大分県大分市	40 代	男
Facebook の情報を見たあとテレビのニュースで見た。	緊急メールなどが入ればいい。 関西地区で地震の場合、関西地区の FB の名前が一斉に表示されるようにできれば良い。	熊本県熊本市	50 代	男
特にありません。	特にありません。	韓国・昌原市	50 代	男
防災情報メールで、発生直後に知り、TV のニュースでフォローした。上空からの映像等、感覚的に被害状況の規模があまり大きくないと判断した。	震度 6 弱ということと、発生源が自宅と離れていることで必要以上に不安にならずに、冷静に情報を追いかけることができた。海外のメディアにもかなり早く情報が流されていたようで、日本人と知った外国人から声をかけられたこともあった。	旅行中(台湾)	60 代	男

(注：内容にとくに記入がなく、同一地域で他に回答があったものは、掲載しなかった)

以上